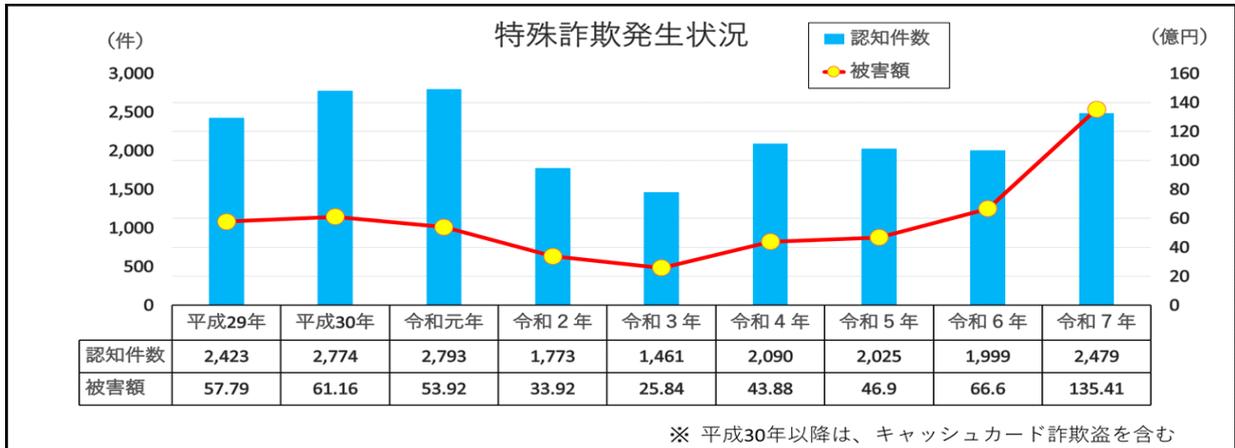


## 1 特殊詐欺の被害状況

令和7年中（暫定値）、県内の特殊詐欺認知件数は2,479件、前年同期比+480件、被害額は約135億4,100万円、前年同期比+約68億8,100円と認知・被害額ともに増加しています。



## 2 ニセ警察詐欺に注意！

自宅の固定電話や携帯電話あてに、警察官を名乗り、「あなたの口座が犯罪に使われている」「あなたにマネーロンダリングの容疑がかかっている」などと理由をつけて、「資産を調査する」「口座を確認する」などと称し、現金をだまし取ったり、振込ませたりする被害が増加しています。警察官役の犯人は、SNSやビデオ通話に誘導して、偽の警察手帳や逮捕状を見せるケースのほか、実在する警察署等の電話番号を偽装して表示させるケースも確認されており、高齢者だけでなく、若い世代の方々も被害に遭っています。

## 3 県警察における被害防止対策

県警察では、高齢者をはじめとする幅広い世代に対して犯行グループからの電話を直接受けないために、留守番電話の常時設定の呼びかけや迷惑電話防止機能を有する機器の普及促進、NTTによるナンバーディスプレイ等の無償化サービスの周知のほか、国際電話番号からの着信をブロックする国際電話不取扱受付センターへの申込み促進などの被害防止対策を推進しています。



**犯人からの国際電話番号の着信は拒否することができます！**

**国際電話不取扱受付センター 0120-210-364**

オペレーター案内：平日午前9時～午後5時 自動音声案内：平日、土日祝24時間

※ 海外からの着信を拒否するだけでなく、海外への発信もできなくなります。

※ 一部、回線によっては取扱いできない場合があります。

**みんなとめよう!!国際電話詐欺#みんなとめ**